

令和6年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

安八町青少年育成町民会議

家族の一行詩 ・ 青少年健全育成講演会の開催

○「家族の一行詩」表彰

- 1 主 催 安八町青少年育成町民会議
- 2 募集対象 安八町内小中学校(小4・5・6年、中1・2・3年)、保護者・家族(小学校低学年)
- 3 実施目的 『家族に対して贈る「一行詩」を創作することで、それぞれの家庭の中で家族がお互いを見つめ合い、家族へのつながりや絆を強めながら、家庭のあるべき温かさや厳しさを再認識し、家庭の一体感の向上を目指す。』
- 4 応募総数 1,006点 (小学校:389点、中学校:516点、保護者・家族:101点)

【町民会議会長賞】 登龍中学校 3年 橋本 沙希さん 「絶対はなさないもの」

『手を繋ぐ』恥ずかしさに負けてもうできない。

でも心の絆は絶対にはなさない。』

【教育長賞】 名森小学校 4年 西松 滯 さん 「4人でかなでる」

『みんなそれぞれちがうけれど、きょうだい4人で助け合おう。

私たち、調和のとれたオーケストラ。』

※その他【入賞者】 小学生:5点、中学生:5点、保護者作品:4点、家族(小学校低学年):2点

○青少年健全育成講演会の開催

- 1 日 時 令和6年 11月 30日 (土) 午前10時00分より
- 2 場 所 安八町中央公民館 講 堂
- 3 趣 旨 明日を担う青少年が、豊かな社会性と優れた想像力を培い、自ら考え、責任をもって行動できる人間として育つことができるよう家庭・学校地域社会が連携して青少年の育成環境の整備に取り組む機運を醸成し、安八町青少年育成町民会議のめざす「青少年の笑顔が光輝くまちづくり」の実現を図るために講演会を開催する。
- 4 日 程 (1) 開会挨拶 (町民会議会長)
(2) 表 彰 「家族の一行詩」
(3) 意見発表 「わたしの主張 2024」中学生代表2名
「ありがとう」と言い合えると信じて 登龍中学校 2年 久我 悠真さん
おもてなしの心に込めた思い 東安中学校 3年 大澤 輝さん
(4) 講演会 「これからの時代の SNS・インターネットの正しい使い方」
講師 NPO 法人なかよし学園プロジェクト代表 中村 雄一 氏
- 5 参 加 者 安八町青少年育成町民会議 会員、各小・中学校 PTA 会員・子ども園保護者会、家庭教育学級子ども会育成協議会会員 等 (計 77名)

